

# 教員採用2次試験対策指導

7月28日（木）、8月4日（木）に、宮崎大学教育学部で「令和5年度教員採用2次試験」の対策として面接と模擬授業の指導を行いました。今年の出願者数は県内49名（小27、中16、高1、特援5）、県外26名の総計75名だったそうです。2日間でのべ74名の1次合格者が受講しました。面接2と模擬授業1の3コマを受講する熱心な学生もいました。

私は、6名の指導者と受講生の間を行き来し、様子を見守っていました。





模擬授業の様子



面接指導の様子

【 受講者の感想 】

井之上先生ともう一方いらっしゃって、今までの一人の面接官に比べたら緊張した。しかし、本番のように3・4人いる形でもしてほしいと感じた。

内容については、いつもの感じではなく、宮崎県の課題を3つ等時事問題やそれに関する自分の考えをいかに言うかが求められていると感じた。したがって、これからは教育公務員としての自覚を図るためにもそのような勉強をしていきたいと思った。

実際と同様の緊張感の中、面接を経験することができてよかった。

質問の内容も、お二人の先生がそれぞれ全く別の角度から出題してくださったため、様々なことを考えながら取り組み、新たな気づきや課題を得ることができた。

面接後のアドバイスでも、自分の話した内容に沿って考え方の視点や、身に付けておくべき知識を教えて下さり、勉強になった。

他の受講者もいる中で他者のやり取りを見て学ぶことも多かった。